

創造チャレンジ 2022 ものづくりコンテスト ―ウィズコロナ時代の必需品― 応募要項

学生の皆さんにもものづくりを楽しんでもらうことを目的にものづくりコンテストを実施します。今回のテーマはウィズコロナの必需品とします。世界的に新型コロナウイルス感染症が蔓延し、授業がオンラインになったり、飲食店の営業時間が制限されたりと生活のいろいろなところ影響を与えました。このような生活も 2 年以上となり、これからはウィルスとの共存する社会をめざすという意味で、ウィズコロナという言葉もよく聞くようになりました。ウィズコロナ時代にどのようなものがあれば快適な生活をおくることができるでしょうか。そこで、ウィズコロナの時代に、こんなものがあつたらコロナ前と同じ生活がおくれるぞとか、こんなものがあれば感染防止の不自由な生活を和らげることができるぞといったものを考えて作製してもらいたいと思います。

コンテストへ応募される方は応募用紙にアイデアやコンセプトを記入し、事務局総務・企画チームへ提出してください。はじめに書類審査を行い、審査を通過したグループには、提出書類の中で申請いただいた部材を交付します（予算の範囲内であれば後日追加発注することも可能とします）。その後、作品を製作してもらいます。製作には教員の支援を受けることも可能です。製作期間は 9 月末までとし、10 月上旬に本審査を行います。審査の結果、優秀な作品は表彰いたします。また受賞グループには、学外のコンテストへの参加を支援します。

■ 応募対象

システム科学技術学部 および 研究科 全学生

■ 応募方法

応募用紙と購入物品リストに必要事項を記入のうえ、本荘キャンパス事務局総務・企画チームに提出してください。

なお、購入物品リストは記入例にしたがって記入してください。

（応募用紙や記入例は、創造工房の web ページからダウンロードできます）

■ 応募締切

2022 年 6 月 17 日（金） 17:00 必着

■ 作品仕様

✓ 条件 : 新しいアイデアを含んだ製作物であること

✓ 製作費用 : 上限 10,000 円（ただし、費用のかからないものは自由に利用してよいです）

製作費用の実費を補助します。必要物品リストに必要物品を記入して提出して下さい。

■ 利用可能な設備およびパーツ

創造工房に備え付けの PC や加工機、工具類は利用可能です（3D プリンター、CNC レーザー加工機、大型プリンター、ドリル、バンドソー、はんだ、PIC ライター、電源装置など）。また創造工房に備え付けの部材も利用して構いません。詳しくは創造工房 HP

<http://www.akita-pu.ac.jp/system/sozokobo/Facility.html>

を確認してください。なお、創造工房を利用する場合は、ライセンスカードが必要です。

■ スケジュール

5 月 19 日 18:00	: 応募説明会 (K323)
6 月 17 日	: 応募締切
6 月下旬	: 書類審査
7 月から 9 月末	: 製作期間（購入物品が届きしだい製作を開始できます）
10 月 7 日 17:00	: 作品提出期限（作品の提出先：創造工房 2 階セミナー室）
11 月上旬	: 結果発表

■ 審査基準

デザイン、技術、実用性を総合的に判断します。

■ 賞

最優秀賞：図書券 5,000 円分 優秀賞：図書券 3,000 円分

※ 副賞として学外のコンテストに参加する場合の資金（試作にかかる実費（上限 5,000 円）ならびに旅費）を援助します。ただし、副賞の有効期限はコンテストの翌年度までとします。

■ 問合せ先 本荘キャンパス事務局 総務・企画チーム